

平成22年 第9回教育委員会 会議録

日 時	平成22年8月18日(水)午後2時～3時
場 所	向日市役所 大会議室
出席委員	前田委員長、白幡委員、松本委員、奥野教育長
欠席委員	雨宮委員
事務局	教育部長、教育部次長、教育総務課長、生涯学習課長、学校教育担当課長、中央公民館長、文化財調査事務所長、総括指導主事、指導主事、教育総務課係長
議 題	議案第13号 平成23年度使用小学校教科用図書の採択について 議案第14号 平成23年度に使用する学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について 委員会諸報告
傍 聴 者	なし
委員長	開会宣言
委員長	会議規則第8条の規定により、平成22年第8回会議録の承認を諮る。 (全員異議なし)
委員長	会議録は承認された。
委員長	議案第13号「平成23年度使用小学校教科用図書の採択について」を上程する。
部 長	議案第13号提案説明 小中学校の教科用図書につきましては、学校教育法第34条第1項及び第49条の規定に基づき、文部科学大臣の検定を受けた教科用図書又は文部科学省が著作の名義を有する教科用図書を使用することとなっている。 さらに、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律及び施行令に基づく採択地区が設けられており、本市、長岡京市及び大山崎町が乙訓地区として同一の採択地区となっている。 採択地区内の市町村の教育委員会は、都道府県の教育委員会が行う指導、助言又は援助により、協議して種目ごとに同一の教科用図書を採択

しなければならないとなっており、協議する場として、乙訓地区小中学校使用教科用図書採択協議会を設置している。

教科用図書の選定にあたり、5月27日に乙訓地区小中学校使用教科用図書採択協議会が開催され、2市1町の小学校の校長9名、教諭25名、指導主事8名の合計42名が教科用図書の調査研究員として委嘱され、京都府教育委員会から示された「採択基準及び基本観点」に基づき、専門分野ごとに調査研究を行なった。

7月5日の合同会議における、調査研究員と協議会委員による中間報告を経て、8月3日の合同会議において、それぞれの教科ごとに調査結果報告が行われた。この報告に基づき行われた採択協議会で慎重な審議により、平成23年度から平成26年度の間、乙訓地区の小中学校で使用する教科用図書が選定されたところである。

採択にあたり、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条第4項の規定に基づき、教育委員会の採択議決を求めるものである。

なお、選定理由等については、総括指導主事から説明する。

総括指導主事

選定理由等について

まず、京都府教育委員会から示された「採択基準及び基本観点」について、採択基準として3つ示され、さらにその基準に対する基本観点が示されている。

採択基準1

学習指導要領に示されている目標達成のために工夫されていること

【基本観点】

全体としての特徴や創意

採択基準2

内要や構成が学習指導を進める上で適切であること

【基本観点】

- ・基礎的、基本的な内容の確実な定着を図るための配慮
- ・思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮
- ・児童が自主的に学習に取り組むことができるための配慮
- ・学習指導要領に示していない内容の取扱い
- ・他の教科等との関連

採択基準3

使用上の便宜が工夫されていること

【基本観点】

表記、表現の工夫

以上を踏まえ選定された、各教科用図書の主な採択理由について説明を行う。

国語・国語（出版社：東京書籍）

- 主な選定理由：1) 漢字や言葉の使い方など、さまざまな場面や教科に生かせる工夫がされている
2) 児童が自主的に学んだことを繰り返し確認できるような配慮がされている
3) 付録の資料が充実しており、学習の深化・発展が期待できる
4) 本の紹介が多く、読書に親しむよう工夫されている

国語・書写（出版社：東京書籍）

- 主な選定理由：1) 学習の目当てや毛筆の基本など、児童の理解を促す工夫がされている
2) 全体的に見やすく、わかりやすい

社会・社会（出版社：東京書籍）

- 主な選定理由：1) 題材が全国からバランスよく抽出されている
2) 適切な図版資料を取上げている
3) 学習の流れがわかりやすく、問題解決的な学習ができる工夫がされている
4) 補助教材が豊富で、選択学習に対応しやすい

社会・地図（出版社：帝国書院）

- 主な選定理由：1) 縮尺が3種類で統一されており、「広さ」が理解しやすい
2) 複数の地図を組合せることにより、大きな地図ができるよう工夫がされている

算数（出版社：啓林館）

- 主な選定理由：1) 話合いや説明する活動を大切に、表現力を高める工夫がされている
2) 随所に復習項目が設定されており、学習内容の定着が図りやすくなっている
3) 発展的課題のレベルが高い

理科（出版社：啓林館）

- 主な選定理由：1) 実験、観察のプロセスが全学年統一した形式でまとめられており、使いやすい
2) 発展的な内容が豊富で、適切に配置されている

	<p>生活（出版社：東京書籍） 主な選定理由：1）課題の投げかけ方、学習活動の流れがわかりやすい 2）「気づき」を促し、学習の質を高める資料が豊富 3）絵や写真の配置がよく、見やすい</p> <p>音楽（出版社：教育出版） 主な選定理由：1）教材の量が多い 2）教科書自体に使いやすい工夫がされている 3）鍵盤ハーモニカやリコーダーなどの導入時の説明が丁寧</p> <p>図画工作（出版社：日本文教出版） 主な選定理由：1）学習の流れが明確で、指導しやすい 2）基本的な内容を多く取扱っており、児童の創作意欲を高めることができる</p> <p>家庭（出版社：開隆堂） 主な選定理由：1）基礎的、基本的な技能について、写真や図を用いて丁寧に解説している 2）身近にある題材を取上げ、児童が取り組みやすい工夫がされている</p> <p>体育・保健（出版社：東京書籍） 主な選定理由：1）実習等を通じて、課題を自ら解決できるよう工夫されている 2）他学年・他教科で学ぶ内容との関連づけがされており、使いやすい 3）成長過程における身体的特徴などについて、的確でわかりやすい題材を用いている 4）内容表現が豊かで、思考を促し、知識技能を活用する力の育成に有効な記入欄を設定している</p> <p>【質疑等】</p> <p>委員 国語の選定理由で「付録の資料が充実」とあったが、別冊として付録が存在するということか。</p> <p>総括指導主事 付録とは、教科書の巻末部分に付属しているものを指している。</p> <p>委員 来年度から新しい教科書になる教科は何か</p> <p>学校教育担当課長 「国語」「書写」「社会」「生活」「家庭」「保健」である。</p>
--	---

委員	採択協議会の中で、これまで使っていた教科書を変更したほうがよいという結論になったのか。
学校教育担当 課長	あくまでも、今回示された採択基準や基本観点に基づいて選定されたものであり、これまでの教科書と比較して判断したものではない。
委員長	国語と書写については、同じ出版社の教科書であるほうが授業が進めやすいのか。
総括指導主事	国語の教科書と関連している部分が多いのは確かだが、それが書写の教科書の選定理由となったわけではない。
委員長	選定された教科書は、字の書き順の大切さを意識したつくりとなっており、好感が持てた。
委員	全体の印象として、「表現力」を重視した内容の教科書が選定されていると感じた。
委員長	議案第13号の採決を行う。 (全員挙手)
委員長	全員挙手により、議案第13号は承認された。
委員長	議案第14号「平成23年度に使用する学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について」を上程する。
部長	議案第14号 提案説明 平成23年度に小中学校で使用する特別支援学級用の教科用図書の採択(学校教育法附則第9条の規定に基づき、学校において「平成23年度用一般図書一覧」を参考に、障がいのある児童・生徒の多様な実態を踏まえて選定。小学校95冊、中学校13冊。) 各委員 展示図書を確認

	<p>【質疑等】</p>
委員	<p>児童生徒の発達段階の応じてどの教科書を使うかを判断することになると思われるが、誰が判断するのか。</p>
次長	<p>特別支援学級で使用する教科書については、学校で十分調査研究して選んでいる。その結果を、教育委員会で報告、審議を経て採択することになっている</p>
委員	<p>実際には何冊の教科書を使うのか。</p>
総括指導主事	<p>各教科につき1冊の教科書を使う。</p>
委員長	<p>議案第14号の採決を行う。</p> <p>(全員挙手)</p>
委員長	<p>全員挙手により、議案第14号は承認された。</p>
学校教育担当課長	<p>なお、平成23年度に使用される中学校の教科書については、本年度と同じ教科書を採択することとなっている。来年度には、改訂が予定されている中学校教科書の採択協議を行うことになるのでよろしく願いしたい。</p>
委員長	<p>次に、委員会諸報告について説明を願う。</p>
部長	<p>向日市議会平成22年第3回定例会提出予定議案等について</p> <p>専決処分の承認を求めることについて (平成22年度向日市一般会計補正予算(第2号))</p> <p>{ 主な内容 }</p> <p>第6 向陽小学校及び物集女公民館のアスベスト除去工事費として、 (項) 小学校費 (目) 学校管理費で1,000万円、(目) 地区公民館費で600万円を計上。</p>

	<p>平成22年度向日市一般会計補正予算(第3号)</p> <p>{ 主な内容 }</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 勝山中学校西校舎耐震補強工事と併せて実施する大規模改修工事設計委託料など、500万円を計上。 ・ 寺戸公民館にベビーキープ及びベビーシートを設置する経費14万7千円を計上 ・ 児童の読書環境の充実を図るため、留守家庭児童会の書籍購入費及び書架設置費174万円を計上。 ・ 図書館空調設備の大規模改修に係る実施設計、監理委託料1,500万円を計上。 <p>【質疑等】</p>
委員長	第6向陽小学校のアスベスト除去工事は順調に進んでいると考えてよいか。
部長	工事は順調に進んでおり、2学期の始業式までには完了する予定である。
委員	寺戸公民館以外の地区公民館には、ベビーキープやベビーシートは設置されているのか。
生涯学習課長	設置されていない。他の公民館と比べ、寺戸公民館は小さな子供連れで参加する催事等が多いことから、今回設置することにした。
委員	図書館の空調設備については、修理では間に合わないということか。
部長	来年度の夏に向けて抜本的な改修工事を行う予定であり、今年度はそのための実施設計及び監理業務を行う。
委員長	最後に、次回の日程等、事務局から連絡事項等を願う。
教育総務課長	次回教育委員会会議の日程調整等。
委員長	閉会宣言

